

インフラ整備70年 講演会(第15回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

「名古屋の発展の基礎となった戦災復興事業」

＜講演者＞

岸井 隆幸(日本大学工学部特任教授・(一財)計量計画研究所代表理事)

中川 健 (元名古屋市計画局長)

松井 明子((公財)名古屋まちづくり公社名古屋都市センター事業部長)

松本 香澄((公財)東京都都市づくり公社区画整理部長)

■ 講演プログラム

1. 土地区画整理事業制度について
2. 戦災復興事業が動き出すまで
3. 名古屋戦災復興事業
4. 戦災復興事業の効果

写真提供：名古屋都市センター

2019年11月27日 (水) 講演会：17：30～19：30 (受付開始：17：00～)

交流会：19：30～20：30

場所：政策研究大学院大学 想海樓ホール

定員：300名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

*講演会終了後、軽食による交流会を予定しています。

*会費及び申し込み方法は裏面をご覧ください。

太平洋戦争の空襲により全国の主要都市の市街地が焦土と化した。内務省は、戦災地の復興の検討を開始。1945年11月、事業推進のため、内閣総理大臣直属の組織「戦災復興院」が設立された。同年12月、「戦災地復興基本方針」の閣議決定。翌年10月、政府は115都市を戦災都市として指定した。

被災都市の一部は、このような政府の作業を待たず、独自で復興事業の計画に着手。その後、厳しい財政状況に復興計画の縮小が続いたが、先行していた都市の中には、大幅な縮小をせず、事業を進めた都市もあった。その代表が約3,452haと最大級の面積で土地区画整理事業を施行し、2本の100m道路を整備した名古屋市であった。

本講演では、全国の戦災復興事業の概要と名古屋市の戦災復興事業の苦勞と特徴・成果について述べられる。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会

後援：(公社)土木学会

《講演者略歴》

岸井 隆幸(日本大学理工学部特任教授, (一財)計量計画研究所代表理事

元旧建設省都市局区画整理課 課長補佐)

中川 健 (元名古屋市計画局長)

松井 明子((公財)名古屋まちづくり公社名古屋都市センター事業部長, 名古屋市住宅都市局 局付参事)

松本 香澄((公財)東京都都市づくり公社区画整理部長, 東京都都市整備局担当部長)

会 費

【講演会】

学生・75歳以上の方 : 無料
一般の方 : 2,000円

【交流会】

学生・女性の方 : 無料
一般・75歳以上の方 : 2,000円

*講演会及び交流会会費は、当日、会場受付にて直接お支払いください。

申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより“インフラ整備70年”バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.jcca.or.jp/>

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 参加をキャンセルされる場合は、下記問い合わせ先にメールにてご連絡をお願いします。
- ご提供いただいた個人情報本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 当日は、講演内容の記録として写真撮影や録画を行います。その写真を建設コンサルタンツ協会ホームページ、広報誌等に掲載させていただくことがございますので、予めご了承ください。

問合せ先

TEL: 03-3239-7994 / E-mail: infra70@jcca.or.jp (担当: 酒井、三浦、大串)

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第16回講演会 2019年12月18日(水) 17:30~19:30 交流会: 19:30~20:30

「北海道と本州を繋ぐ世界最長の海底トンネル」

—新たな技術で困難を克服した青函トンネルの建設— (仮)

講演者: (調整中)

場 所: 政策研究大学院大学 想海樓ホール